

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 2 部門第 4 区分  
 【発行日】平成 23 年 6 月 30 日 (2011.6.30)

【公表番号】特表 2010-530820 (P2010-530820A)  
 【公表日】平成 22 年 9 月 16 日 (2010.9.16)  
 【年通号数】公開・登録公報 2010-037  
 【出願番号】特願 2010-512763 (P2010-512763)  
 【国際特許分類】

**B 4 1 F 16/00 (2006.01)**

**B 4 1 M 3/12 (2006.01)**

【F I】

B 4 1 F 16/00

B 4 1 M 3/12

【手続補正書】  
 【提出日】平成 23 年 5 月 10 日 (2011.5.10)  
 【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】特許請求の範囲  
 【補正対象項目名】全文  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】  
 【請求項 1】

画像を熱再転写シートから物品上へ熱転写印刷するための装置であって、色素転写を引き起こすために加熱ガスの流れを供給するようになっている加熱手段と、加熱ガスを流れの方向に対して横断する方向に方向付けて、色素転写中に物品上にわたって加熱ガスを分配するための揺動ベーン手段とを含む、装置。

【請求項 2】

前記揺動ベーン手段が、揺動動作するように装着された 1 つ又はそれ以上の長尺なベーンを備える、請求項 1 に記載の装置。

【請求項 3】

前記ベーン又は前記各ベーンが往復動部材に固定される、請求項 2 に記載の装置。

【請求項 4】

前記往復動部材がカムによって駆動される、請求項 3 に記載の装置。

【請求項 5】

前記揺動ベーン手段によってもたらされる分配に対して横断する方向に加熱ガスを方向付けるように配置されている拡散器アセンブリを更に備える、請求項 1 から 4 のいずれか一項に記載の装置。

【請求項 6】

第 1 の揺動ベーン手段によってもたらされる分配に対して横断する方向に加熱ガスを方向付けるための第 2 の揺動ベーン手段を更に備える、請求項 1 から 5 のいずれか一項に記載の装置。

【請求項 7】

前記加熱手段がヒータ要素とファンとを備える、請求項 1 から 6 のいずれか一項に記載の装置。

【請求項 8】

物品とシートとの間の相対的移動を引き起こして、シートと物品とを接触させるための手段を含む、請求項 1 から 7 のいずれか一項に記載の装置。

【請求項 9】

画像を熱再転写シートから物品上へ印刷する方法であって、シートと物品とを接触させることと、シートを加熱ガスの流れに晒すことによって加熱して、シートから物品への色素転写を引き起こすこととを含み、ここで、加熱ガスが流れ方向を横断する方向に揺動態様で方向付けられて色素転写中に物品上にわたって加熱ガスを分配する、方法。

【請求項 1 0】

ガスが揺動ベーン手段によって方向付けられる、請求項 9 に記載の方法。

【請求項 1 1】

前記揺動ベーン手段がカムによって制御される、請求項 1 0 に記載の方法。

【請求項 1 2】

揺動速度が 5 ～ 2 0 0 ストローク / 分の範囲である、請求項 9 から 1 1 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 1 3】

加熱ガスが、第 1 の方向に対して横断する第 2 の方向に揺動態様で方向付けられる、請求項 9 から 1 2 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 1 4】

シートを予熱することを更に含む、請求項 9 から 1 3 のいずれか一項に記載の方法。